

# ジョアン・ミロ

## 版画展 2011

相生森林美術館

20世紀美術の扉を開いたスペインの偉大な芸術家ジョアン・ミロは、多くの巨匠を輩出した独特の風土と文化の土地、スペイン・カタルーニャ地方バルセロナに生まれました。バルセロナの美術学校を卒業後、パリ、マジョルカ島パルマなどの各地で制作をしますが、その作品は一貫して出身地であるカタルーニャの風土に根ざしたものでした。

また、ミロの表現は油彩をはじめ版画、彫刻、陶芸、壁画、タピストリー、舞台装置など多岐にわたっていますが、特に35才頃から制作を始めた版画は、自分の作品世界を多数の鑑賞者に訴えるための重要な仕事として位置づけ、生涯に渡って制作を続けました。ミロの版画には、簡素故の強いメッセージ性があり、生き生きとした生命感の躍動の中に静謐な詩情を漂わせる独自の魅力があります。そして、その作品の持つ大らかさとユーモアの力は、今でも現代に生きる私たちを大いに励ましてくれるでしょう。

本展覧会では、1960年代の代表的大型連作版画『岩壁の軌跡』をはじめ、自身の詩と画による『黄金の羽を持つトカゲ』、太陽と月と星、大地に寄せたミロの究極の造形言語と形象による晩年の連作版画『太陽の賛歌』などを中心に約70点を展示紹介いたします。カタルーニャの風と大地…ミロが歌う生命の賛歌をどうぞ堪能下さい。

2011年 春の企画展

4月23日 土 ~ 6月12日 日

相生森林美術館

徳島県那賀郡那賀町横石字大板34  
TEL 0884-62-1117  
<http://www.whk.ne.jp/~aioiart/>

期間中の行事

- ミュージアム  
コンサート** 4月30日(土) 午後5時15分開演  
出演 智内威雄 共催：徳島大学地域再生塾  
「左手のピアニスト 智内威雄」
- 講演会** 5月15日(日) 午後1時30分~3時  
講師 新藤真知 (日本パウル・クレイ協会事務局長)  
「ミロの版画芸術の魅力~クレイとの関係から~」
- 展示解説** 6月5日(日) 午後2時~3時 当館学芸員  
※ともに、所定の入館料が必要です

主催 相生森林美術館  
後援 徳島新聞社 / 四国放送株式会社 / NHK徳島放送局  
協力 池田20世紀美術館 / ミウラート・ヴィレッジ / 海画廊  
ギャラリー宮脇

企画協力 晴耕雨読

入館料 一般(高校生以上)500円 小中学生200円  
※小中学生は、土・日・祝日 無料

開館時間 午前9時30分~午後4時30分  
休館日 毎週月曜日

※本展覧会中、当館所蔵作品はご覧いただけません。